



下野市立南河内第二中学校

平成29年度

第 12 号

校長室だより

H29.12.25

発行者

上野 保久

今年もお世話になりました。よいお年をお迎えください。

あの夏の暑さから、あっという間に厳寒の師走になりました。秋はどこに行ったのでしょうか。「秋の夜長」を満喫することなく過ぎ去ってしまった気がします。振り返りますと、体育祭や夏椿祭などの学校行事を始め学年行事や部活動の各種大会・コンクール、地域の行事など、生徒たちの一生懸命の取り組みが目に浮かびます。これも、保護者の皆様のご理解ご協力があってこそであると、改めまして感謝いたします。明日から冬休みに入りますが、どうか生徒たちがそれぞれ目標をもって生活し、安全で充実した冬休みになることを祈るばかりです。ご協力、よろしくお願いいたします。



12月20日・25日に表彰式を行いました。おめでとうございます。

※入賞者多数のため、主な受賞と、その代表登壇者が主で、全受賞、全受賞者を紹介することができませんでした。申し訳ありません。

- 第2回大平ライオンズクラブ杯中学生バレーボール大会 第3位
- 下都賀地区中学校新人バドミントン大会 女子シングルス 第3位 S・M
- 新人栃木県水泳競技大会 400m個人メドレー 第2位 S・K
- 新人下都賀地区水泳競技大会 200m自由形 優勝 T・M
- 下都賀地区1年生ソフトテニス研修大会 第3位 N・R、S・H
- 栃木県中学校新人卓球大会 女子シングルス 準優勝 I・M
- 第70回東京卓球選手権大会カデットの部栃木県予選会 優勝 I・M
- 下都賀地区新人卓球大会 男子団体 第3位
- 〃 女子ダブルス 準優勝 I・M、S・J
- 下都賀地区1年生卓球大会 男子団体 第3位
- 〃 女子シングルス 準優勝 O・M
- 第12回下野市南河内地区一周駅伝競走大会 第3位
- 〃 2区区間賞 A・Y
- 栃木県学校音楽祭中央祭 合唱の部 銀賞
- 下都賀地区音楽発表会 合唱の部 優秀賞
- 県南地区アンサンブルコンテスト 打楽器三重奏 銀賞 N・S、I・M、S・C
- 〃 木管七重奏 銅賞 H・Y、F・M、S・N、H・Y、K・H、H・Y、K・Y
- 〃 管楽七重奏 銅賞 O・A、S・K、K・R、K・K、M・R、M・M、T・D
- 平成29年度全国地域安全運動 防犯ポスター 金賞 N・A
- 〃 佳作 M・H
- 〃 佳作 H・K
- ごみ減量化ポスターコンテスト 佳作 K・Y
- 栃木県中学校作曲コンクール 佳作 S・K
- 〃 課題詞の部 佳作 S・M
- 第10回中学生こころの作文コンクール 奨励賞 H・A
- 中学生税についての作文 関東信越国税局管内納税貯蓄組合連合会長賞 H・A
- 中学生の人権作文コンテスト 優良賞 H・A
- 第67回全国小中学校作文コンクール栃木県審査 佳作 A・Y
- 下野教育書道展 金賞 A・R
- 第27回山本有三記念「路傍の石」俳句大会 佳作 I・H
- 第61回JA共済県下小・中学生書道コンクール 銅賞 T・A
- 交通事故防止に関する作文コンクール 佳作 S・K



歯と口の健康習慣に関する作品コンクール ポスター 入賞 I・N
 第1回下野市プログラミングコンテスト A部門 第1位 チーム二中
 下野市理科研究展覧会 優秀賞 K・A
 下都賀地区読書感想文コンクール 優良賞 I・M
 中学校教育研究会技術家庭部会 バックの部 優良賞 K・R
 // Y・A
 第32回生徒作品展 部会長賞 Y・R
 // 優良賞 U・Y
 // 優秀賞 M・H
 栃木県中学校英語スピーチコンテスト 奨励賞 F・R
 下都賀地区中学校英語スピーチコンテスト 優秀賞 N・A
 // 優秀賞 H・S
 // 優良賞 K・Y
 栃木県学生音楽コンクール 金賞 K・H
 第37回少年消防クラブ防火ポスター展 秋季の部 優秀賞 K・H
 第37回少年消防クラブ防火標語展 秋季の部 最優秀賞 F・R
 // 春季の部 最優秀賞 Y・H
 第35回少年消防クラブ意見発表会 優良賞 S・K
 とちぎ教育の日とちぎ教育振興大会 ポスター 佳作 T・A



これはおすすめ私の一冊

『失敗を生かせば人生はうまくいく』

外山 滋比古（とやましげひこ）著

だいわ文



庫 650円

著者の本は若い頃から何冊も読んできましたが、今92歳を超えてなお柔軟で若々しい考
 え方なのに驚かされます。本の題名を見てもその前向きさに大きな勇気をもらうことができ
 ます。“だれにでも失敗はある。うまくいかないことはもっとある。勝負であれば、負けたこ
 ともある。負けが、人生をどれだけ豊かに意義あるものにするか、そして、次の強い自分を
 作ることになるか”ということを、豊富な経験や見聞から説得力のある力強い文体でつづっ
 ています。失敗だらけの私は、「そうだよなあ」「そういうことってあるなあ。」と読みながら

何.....

度心でつぶやいたことか.....

全力を出しても負けるときは負けるが、その敗北は時として勝利以上のものをもたらす。
 負けて強くなるのである。無敗で強いものもないではないが、いかにも脆弱（ぜいじゃく）
 である。いったん失敗すれば、再起は望めない。勝ったり負けたりをくり返していると百戦
 錬磨の剛力（ごうりき）をもつことができる。負けても強くなるのである。くわしいことは
 知らないが、刀を作るのには、ただ熱しているだけではいけない。熱した刀を水に入れるこ
 とで焼きが入るらしい。それと同じことである。

～本文：「心の持ち方」ウサギとカメの話より～



校長室の窓から

- 12月13日（水）の朝会の時に、校長の話として「よい習慣を付けよう」という話をしました。「よい習慣は、よい心をつくる」という話です。

翌日の朝、昇降口で生徒を迎えていると、ぎりぎりで行って来た生徒がいました。「おはよ
 う。どうしたの？」と言うと、「おはようございます。私もうダメです。悪い習慣がついてしま
 って。校長先生の話聞いて、頭が真っ白になってしまいました。」と言いました。「そう
 いうことを考えられるんだから、だいじょうぶ。気づいた人は直せますよ。早足で教室に行
 きなさい。滑り込みセーフになるように。」と返しました。

『気づき』は人を成長させる重要な要素だと思います。学校でも、日々の授業や生活指導
 の中で重要視しています。そのヒントやきっかけをつくるのが、私たち教師（大人）の役目
 なのだと思っていました。